

**米国特許の判例紹介**  
**2020.5.8 CAFC 判決**  
**(EAGLE PHARMACEUTICALS INC., vs SLAYBACK PHARMA LLC,)**

2020年6月15日

特許業務法人  
**HARAKENZO**  
WORLD PATENT & TRADEMARK

## 第1. 事件の概要

EAGLE PHARMACEUTICALS INC., vs SLAYBACK PHARMA LLC, 事件  
(Fed. Cir No. 2019-1924 , Decided: May 8, 2020)

＜結論＞ 医薬品の製造・販売行為が、米国特許第 9,572,796 (796 特許) を侵害するか否かが争われた事件。

争点は、「均等論 (doctrine of equivalents)」と「Dedication の法理 (disclosure dedication doctrine)」。

米国連邦巡回控訴裁判所 (CAFC) は、「Dedication の法理」を適用し、均等論による侵害を認めない旨を判示。

### ＜796 特許の Claim 1＞

1. A non-aqueous liquid composition comprising:  
bendamustine, or a pharmaceutically acceptable salt thereof;  
a pharmaceutically acceptable fluid comprising a mixture of polyethylene glycol and propylene glycol, wherein the ratio of  
polyethylene glycol to propylene glycol in the pharmaceutically acceptable fluid is from about 95:5 to about 50:50; and  
a stabilizing amount of an antioxidant;  
. . . .

■ この資料には続きがあります。詳細は当所までお問い合わせください。

本内容についてご不明点・ご質問等がございましたら、  
下記の担当者まで遠慮なくお問い合わせ下さい。

【連絡先】 特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK

副所長 弁理士 黒田 敏朗 (大阪本部在籍)

弁理士 芦田 文人 (大阪本部在籍)

弁理士 鷲見 祥之 (大阪本部在籍)

TEL : 06 - 6351 - 4384 (代表)

E-Mail : [iplaw-osk@harakenzo.com](mailto:iplaw-osk@harakenzo.com)

【免責事項】

当事務所は、本資料のコンテンツの正確性に努めておりますが、これを保証するものではありません。

当事務所は、本資料のご利用により生じた損害・損失について、一切の法的責任を負いません。

【無断複製・転載禁止】

本資料は著作権法で保護されています。無断複製や転載は固くお断りいたします。

特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK, All rights reserved.

【弊所のウェブサイト・facebook】

弊所のウェブサイト・facebook も、国内外の知的財産に係る有用な情報を随時情報発信しております。  
是非ご参照下さい。

<弊所総合ウェブサイト> : <http://www.harakenzo.com>

<商標専門サイト> : <http://trademark.ip-kenzo.com>

<意匠専門サイト> : <http://design.ip-kenzo.com>

<弊所法務部 facebook> : <https://www.facebook.com/HARAKENZO.LegalDepartment>

<広島事務所 facebook> : <https://www.facebook.com/HARAKENZO.Hiroshima>

※facebook につきましては、ユーザ名「Harakenzo」で検索頂ければアクセス容易です。